

入会のご案内

全国盲ろう教育研究会では、随時会員を募集しております。入会を希望される方は、メールまたはファックスでお申し込みください。

以下のホームページに詳しい入会方法があります。

<http://www.re-deafblind.net/>

年会費：2,000円

※ 会員の方には、会報、盲ろう教育研究紀要（発行年のみ）をお届けします。

振込・振替先

みずほ銀行（振込） 本郷支店
口座番号 普通預金 8062806
口座名義 全国盲ろう教育研究会会計
柴崎 美穂
(ゼンコクモウロウキョウイクケンキュウ
カイカイケイ シバサキミホ)

※ 必ず納入される方のお名前をフルネームで入力してください。

ゆうちょ銀行（振替）
口座番号 00100-6-484136
加入者名 全国盲ろう教育研究会

平成29年度に国立特別支援教育総合研究所で実施した「特別支援学校における盲ろう幼児児童生徒の実態調査」において、315名の盲ろう幼児児童生徒を特定しました。調査の中では、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱、知的・肢体不自由併設など各障害種の特別支援学校に在籍していることがわかりました。

詳細については、こちらをご覧ください。

<http://nc.nise.go.jp/news/2018/0726>



連絡・問い合わせ先

全国盲ろう教育研究会事務局

〒239-8585
神奈川県横須賀市野比 5-1-1
独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所内

電話：046-839-6844
FAX：046-839-6908
メール：mouroujimukyoku@gmail.com

<http://www.re-deafblind.net/>



全国盲ろう教育研究会

「全国盲ろう教育研究会」は、2003年に発足した視覚と聴覚の両方に障害を併せ有する「盲ろう児・者」の教育及び福祉に関わる多様な事柄を研究し、その向上に寄与することを目的とする、日本で初めての全国的な研究会です。

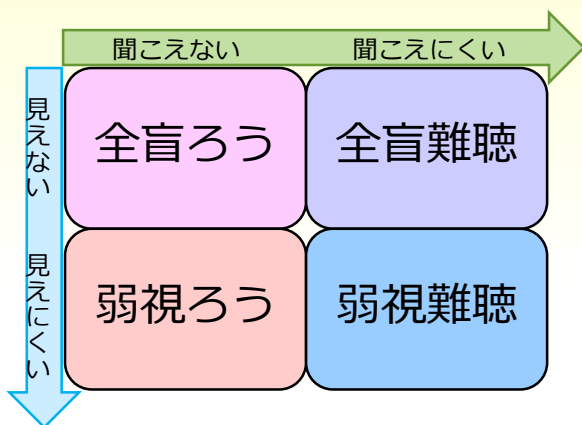
会員は、盲ろう教育にかかわる学校教員だけでなく、盲ろう当事者、盲ろう児・者の家族、盲ろうの療育・リハビリ・医療・通訳介助等にかかわる専門家および研究者等、盲ろう児・者の教育と福祉に貢献し、情報を分かち合う意欲のある人々を対象としています。



盲ろうとは？

視覚と聴覚の両方に障害を有する状態を「盲ろう」と言いますが、その障害の状態や程度は様々です。

見え方と聞こえ方の組み合わせによって、全く見えず聞こえない状態の「全盲ろう」、全く見えず聞こえにくい状態の「全盲難聴」、見えにくく聞こえない状態の「弱視ろう」、見えにくく聞こえにくい状態の「弱視難聴」という4つのタイプに大別されます。



盲ろう児・者の コミュニケーション方法 について

障害の状態や盲ろうになるまでの経緯により異なります。

表情やしぐさから読み取って関わる段階から、実物の提示、身ぶりサイン、手話の形を触って読み取る「触手話」、指文字の形を触って読み取る「触指文字」、点字、話しことばなど多彩で多様です。

先天性の盲ろうの子どもたちにとってコミュニケーションは大きな課題です。まずは、子どもたちの行動や表情から気持ちや要求を読み取ること、思いを分かろうとすることから出発しましょう。



触手話



触指文字



指点字

イラスト：佐藤実桜

研究会は 何をしているのかな？

研究会の活動は3つの柱からなっています。

1. 日本各地の会員の実践や研究を互いに分かち合うこと
2. 会員の研修の機会をつくること
3. 海外の動向を含めた盲ろうに関する最新の情報を会員に提供すること

具体的には、年1回開催する研究協議会、会報・研究紀要の発行、ウェブサイトによる情報の提供等を行っています。

研究協議会について

毎年、8月の第一土・日曜日（原則）に、研究協議会を開催しています。

研究協議会では、講演、実践報告、ポスター発表、分科会などを行い、盲ろうに関する各地の取組や情報を学び、語り合う機会となっています。

また、盲ろうの子どもたちと保護者の方にも多数参加いただいています。